

令和8年（2026年）度事業評価シート

令和 8 年 6 月 30 日

評価対象事業	こども - 09	子育て支援施設等整備事業	☐ 法定受託事務
所管課	こどもみらい課		評価者 こどもみらい課担当課長 松井 義隆
一般	会計	款 15	項 10
目 20			
総合計画上の位置付け	分野名	子育て	施策の方針名 子育て環境の整備

1 事業の目的

対象	子育て家庭等	意図	複合施設として「子ども・子育て支援機能」「市民活動支援機能」「交流機能」等の機能を導入することにより、相乗機能を創出し相互の機能を高めるため
効果	子育て環境のより一層の充実を図ることができるとともに、市民活動の場を拡充することにより、多世代の幅広い交流を通じ、多様化する子育て支援への対応をすることができる。		

2 事業工程と運営資源配分

☐ 単年度事業 ☒ 終期のある事業 （事業終了予定年度： 年度） ☐ 単年度繰返

	令和7年度	令和8年度	令和9年度（未定）
事業工程	岡本二丁目用地活用基本計画（更新版）の策定	（未定）	（未定）
予算額（千円）	0	0	
国県支出金			
地方債			
その他			
一般財源	0	0	0
当初人員配置数	0.5	0.5	0.0
人件費（千円）	4,269	4,413	0
事業実績	岡本二丁目用地活用基本計画（更新版）の策定		
決算額（千円）	0		
国県支出金			
地方債			
その他			
一般財源	0	0	0
人員配置実績数	1.0	0.0	0.0
人件費（千円）	8,283	0	0

3 活動結果（アウトプット）指標

No	活動結果（アウトプット）指標		単位	初期値	目標値 目指す方向	R7	R8	R9
	指標名	岡本二丁目用地活用基本計画（更新版）策定率	%	0	7	100		
活1	実績につながる活動	岡本二丁目用地活用基本計画の更新を行った。				0		

活動結果指標の実績に影響を与えた外部要因	活動結果指標（アウトプット）の実績に影響する外部要因はなかった。
本事業実施に伴う活動結果指標の達成状況に対する評価	岡本二丁目用地活用基本計画について、平成27年3月の策定から約10年経過したことに伴い、更新作業を行えた。

4 成果（活動による直接アウトカム）指標

No	成果（アウトカム）指標の内容	単位	初期値	目標値 目指す方向	R7	R8	R9	関連する活動結果指標No （最大3つ）
成1								

成果指標の実績に影響を与えた外部要因	
本事業実施に伴う成果指標の達成状況に対する評価	土地利用等の課題を抱えており、今後の事業の見通しが立っていないことから、指標設定を行うにはなじまない。
活動結果指標と成果指標結果の比較分析（寄与度）	

5 評価結果

評価	妥当性	事業に対するニーズ	☐ 増えている	☒ 変わらない	☐ 減少している
		事業実施の主体となるべき者	☒ 市	☐ 国・県	☐ 民間事業者 ☐ なし
	有効性	事業の成果	☐ 十分に出ている	☐ 概ね出ている	☒ 出していない
	効率性	事業費削減余地	☐ ある	☒ なし	
		関連・類似事業との統合	☐ できる	☒ できない	
方向性	公平性	受益者負担	☐ 導入済	☐ 導入予定	☒ 導入できない
		評価実施年度の方向性	⇒ 評価実施翌年度以降の方向性		
	事業内容の方向性	☒ 事業内容は現状通り ☐ 事業内容は見直し済 ☐ 事業を休止又は廃止済 ☐ 他事業と統合済	⇒	☒ ① 事業内容は現状通りとする ☐ ② 事業内容は見直す ☐ ③ 事業は休止又は廃止する ☐ ④ 他事業と統合し、本事業は廃止する	→ ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他 事業へ統合
	予算規模の方向性	☒ 予算規模は現状維持 ☐ 予算規模は拡大済 ☐ 予算規模を縮小済	⇒	☐ ⑤ 予算規模は現状維持とする ☒ ⑥ 予算規模は拡大する ☐ ⑦ 予算規模は縮小する	

今後の取組方針（見直し方針）	課題への対応	結果	具体的な内容	
	前年度の新たな課題への対応結果	未解決	隣接土地所有者との土地の境界についての不一致	
	活動結果指標や成果指標の達成状況に影響を与える新たな課題	新たに認識された課題はなかった		
	新たな課題に対応するための新規事業の必要性	新たに認識された課題はなかったため検討なし		
総評	今後は土地利用の課題が解決したのちに、財源の状況を見極めつつ実現のための手法を含めた検討を進めていく。			上位施策への寄与度
				B

○ 他市比較・ベンチマーク（県内外自治体や民間団体との比較値）

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方		近隣市町村には同規模・同用途の施設が存在しないため、比較はなじまないものとする。							